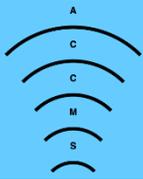


パネルディスカッション

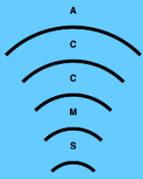
**Post-Exaの  
HPCシステムアーキテクチャ**

**モデレータ: 中島 浩  
(京都大学)**



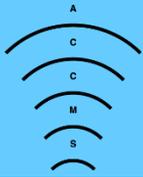
# パネルのお題

- **Exa-Scaleもまだ (まだまだ、まだまだまだ、...)** 実現していないのに、**Post-Exa**を語ろうという気の早い (まあ無責任な) 話です。
- **まだ (まだまだ、以下略) できてない Exa-Scale System は、案外普通っぽい感じだが ...**
  - それでも既に **architectural divergence** は進んでますよね、**GPU**とか**MIC**とか**PEZY**とか**Super-SIMD**とか**FPGA**とか何だとかかんだとか ...
  - あと**Post-Exa**ともなると、**Moore則**が危ないとかいう話も当然出てきますよね。
- **で、まあ Exa-Scale は普通っぽく実現できたとして、その先 (2025年頃) はどうなんでしょう？**



# これを熱く語ってくれるパネラー(敬称略)

- **久門耕一 (富士通研究所)**
  - この中に入ると普通っぽく見えちゃうが、案外とんでもないことを言ってくれるかも。
- **齊藤元章 (PEZY Computing)**
  - 言わずと知れた衝撃の1024 manycoreの元締め。2025年なら百万コアとか言ってくれるのかな？
- **平木敬 (東京大学)**
  - Big-core派なのかAccelerator派なのか (あるいはDataflow派?)、その辺はともかく達見を是非。
- **牧野淳一郎 (理化学研究所)**
  - ご存じSIMD Accelerator派の巨頭。虎視眈々と狙う捲土重来の先にみているものは？



# パネラー & フロアに語って欲しいのは

- こうなる、という予見
- こうする、という公約
- こうあるべき、という信念
- こうあれかし、という期待・願望
  
- こうなっちゃ困るんだけどなあ、という懸念
- きっとこういうひどいことになっちゃうんだよなあ、という恐怖
  
- これらを前半は壇上から、後半は会場全体で、是非熱く語りましょう！